



高速しが

令和3年
(2021)
9月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

令和3年 秋の全国交通安全運動

運動の期間

令和3年9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間

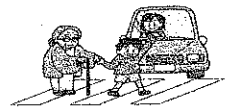
交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(木)



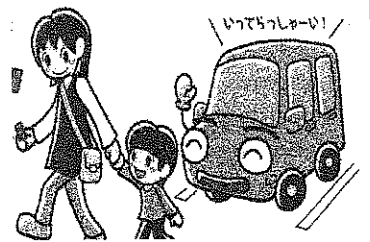
運動の重点

- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 2 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者の保護など安全運転意識の向上
- 3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- 4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 5 横断歩道利用者ファースト運動の推進(滋賀県重点)



SA・PA内での歩行者の安全の確保

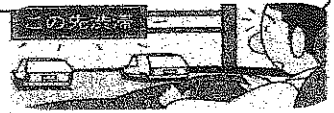
高速道路の、パーキングエリア、サービスエリア内では、トラック、バス、乗用車等が頻繁に出入りすることから、必然的にエリア内を通行する歩行者も多くなります。乗用車には家族連れも多く見られ、子供や高齢者が多くの駐車車両の間を危なげに行き来する状況は、信号や横断歩道に守られている一般道の歩行者よりも危険な状況なのです。エリア内の通路には信号も横断歩道もありません。飛び出しの危険性が絶えず待ち受けていることを常に予測して、歩行者事故の防止に努めてください。



運動期間中、高速道路交通警察隊では、重大事故に直結する悪質・危険性のある速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化し

渋滞中の追突事故に注意!!

渋滞はいつ、どこで、どのような状況で発生するかわかりません。渋滞で停止している車両への追突事故は重大な結果を招きます。交通状況を知らせる電光表示や交通情報を把握することはもちろんですが、最も重要なことは、運転中は常に前方の状況を注視して緊張感を持って運転することです。



追突事故を起こさないために・・・

脇見をしない

景色に気をとられたり、車内の物をとるなど、視線を前方から反らして一寸だけ、の脇見であっても車は思った以上に進んでいます。脇見をしないで運転に集中しましょう。

車間距離は十分に

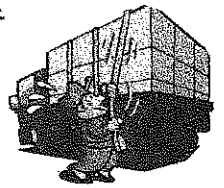
高速道路では、スピードが速くなるため停止距離も長くなります。渋滞で追突事故を起こさないために前方車両と十分な車間距離をとりましょう。

後続車に合図を

渋滞を発見したら直ちにハザードランプを点滅させ、後続車に渋滞の発生を素早く伝えましょう。

落下物は落とし主の責任です!

高速道路で積み荷を落下させることは、後続車両が乗り上げたり、避けるために急ハンドルを切ったり、急ブレーキをかける等の危険な運転を誘発した結果、横転事故や追突事故を発生させるのです。時には何十台もの車両が巻き込まれる多重事故にもつながる危険な行為であることを認識して運行してください。落下物は落とし主の責任です。出発前の積み荷のチェックはもちろん、長距離運送するときには、休憩時以外にもSA、PAで必ず積み荷の再点検をしてください。



積み荷の落下を防ぐため

◎運転前に、積み荷の状態に応じて、シート、ロープ等をきちんと掛けて積み荷が落ちないようにしましょう。

落下物を発見したら

◎道路緊急ダイヤル(#9910)、最寄りの非常電話で情報提供をしましょう。

落下物事故に遭わないために

◎制限速度を守り、車間距離を十分に確保しましょう。

